暗号化機能搭載 USB 接続ハードディスク

HDS-CU2 シリーズ

ユーザーズマニュアル

Q&A インターネットで弊社製品の Q&A 情報を入手できます。
http://buffalo.jp/qa/index.html

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク .... ⚠注意 に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク .... ↘次へ に続くページは、次にどこのページへ進めばよいかを記しています。

文中の用語表記

・Windows 搭載パソコンの場合、本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
　C: ハードディスク
　D:CD-ROM ドライブ

・文中[ ]で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。

・本書に記載されているハードディスク容量は、1GB ＝ 1000^3byte で計算しています。OS やアプリケーションでは、1GB ＝ 1024^3byte で計算されているため、表示される容量が異なります。

目次

1

各部の名称

各部の名称を説明しています。

各部の名称

2 使用上の注意

本製品の使用上の注意を説明します。

使用上の注意

⚠注意 **以下のことは絶対に行わないでください。行った場合、データが破損する恐れがあります。**

●仮想メモリーの保存先に本製品を設定すること。

●本製品のアクセスしているときに以下のことを行うこと
- **USB ケーブルや電源ケーブルを抜くこと**
- **パソコンの電源スイッチを OFF にすること**
- **パソコン本体の省電力モード（スタンバイ、休止状態、スリープなど）を有効にすること**
- **ログオフ、ログイン、ユーザー切り替えをすること**

● **Windows をお使いの場合は、マニュアル「はじめにお読みください」を参照して、必ずドライバーをインストールしてください。**
Windows Vista/XP でドライバーをインストールしていない場合､ログオフ､ログイン､ユーザー切替時にロックがかかりません。また、スタンバイや休止状態にした場合、ロックがかかっている状態であってもコンピュータ（マイコンピュータ）に本製品のアイコンが表示されることがあります。
Windows 2000 をお使いの場合、スタンバイや休止状態にすると、マイコンピュータに Secure Drive（本製品）が表示されているにもかかわらず､本製品がロックされます。ドライバーをインストールしていない場合、この状態で本製品へデータを移動すると、データが破損する恐れがあります。

● **Windows 2000 や Mac OS をお使いの場合、本製品の使用した後はパソコンの電源を OFF（または再起動）にするか、本製品をパソコンから取り外してください。**
ログオフやユーザー切替では、ロックがかかりませんのでご注意ください。

● **Windows 2000 や Mac OS をお使いの場合は、パソコンをスタンバイ（スリープ）や休止状態にしないでください。**
本製品は、Windows 2000 や Mac OS のスタンバイ（スリープ）に対応しておりません。スタンバイや休止状態にすると、本製品のアイコンが表示されなくなったり、ロックされているのにもかかわらず、マイコンピュータやデスクトップに本製品のアイコン（Secure HDD）が表示されます（ロックされているため、ファイルを開いたり、保存することはできません）。その場合は、パソコンを再起動してください。

● **スタンバイや休止状態のときに本製品の電源スイッチを ON/OFF しなくでください。スタンバイや休状態から復帰したときに、本製品が正常に認識しない場合があります。**

● **お使いのパソコンによっては、パソコンの省電力モードから復帰した場合に遅延書き込みエラーが表示されることがあります。その場合は、パソコンを省電力モードにする前に、本製品を取り外してください。**

- パソコンの電源を OFF にしても、本製品のパワー・アクセスランプが消灯しない場合は、本製品の電源スイッチを OFF にしてください。パワー・アクセスランプが消灯しないと、本製品のロックがかかりません。
- パスワードを忘れてしまった場合、本製品に記録されたデータにアクセスが出来なくなりますので、決して忘れないようにして下さい。
- パスワードは厳重に管理し、他人に知られないようにしてください。
- Windows 2000 の場合、パスワード認証後に「安全な取り外しの警告」が表示されますが、本製品は正常に動作しています。［閉じる］をクリックして画面を閉じた後、そのままお使いください。
- 本製品を初めて接続した場合、本製品のパワー・アクセスランプが点灯するまでに 20 秒程度かかることがあります。
- Macintosh では、本製品を同時に複数台使用することはできません。
- Macintosh をお使いの場合、パスワード認証ソフトウェアをインストールしてからご使用ください（Windows の場合は、インストールする必要ありません）。
  1 台の Machintosh に複数の Mac OS をインストールされている場合は、全ての Mac OS にパスワード認証ソフトウェアをインストールしてください。
- FAT32 形式のハードディスクに保存できる 1 ファイルの最大容量は 4GB です。
  本製品は FAT32 形式でフォーマットされているため、1 ファイルの最大容量が 4GB となります。NTFS 形式や MacOS 拡張フォーマット形式で本製品をフォーマット（初期化）すれば 1 ファイルが 4GB 以上のファイルでも保存できるようになります。
- 本製品を複数の領域に分けてご使用になる場合は、ご使用の前にフォーマットしてください。
- Windows2000 を使用している場合、セットアップ中に［新しいハードウェアの検出ウィザード］が表示されることがあります。この場合は、ウィザード画面の［完了］をクリックしてください。
  「このデバイス用のソフトウェアはインストールされましたが、正しく動作しない可能性があります。」と表示されますが、本製品は正常に動作します。
- お使いのパソコンによっては、本製品を接続したままパソコンを起動すると、Windows が起動しないことがあります。この場合は、Windows の起動後に本製品を接続してください。また、本製品を接続したままパソコンの電源を ON/OFF する場合は、パソコンのマニュアルを参照して、BIOS のブート設定を内蔵ハードディスクから起動する順序に変更してください。
- 本製品はホットプラグに対応しています。
  本製品やパソコンの電源スイッチが ON のときでも USB ケーブルを抜き差しできます。ただし、必ず定められた手順に従って取り外してください。【マニュアル「 はじめにお読みください 」】

  ⚠注意 **本製品にアクセスしているとき（パワー・アクセスランプが点滅しているとき）は、絶対に USB ケーブルを抜かないでください。本製品に記録されたデータが破損する恐れがあります。**
- 複数の USB 機器と併用したいときは、弊社製 USB ハブ（別売）などを使用してください。
- パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。
- 本製品から OS を起動することはできません。
- 本製品に物を立てかけないでください。
  故障の原因となる恐れがあります。

● Windows Vista/XP 搭載のパソコンで使用する場合、本製品を USB1.1 準拠の USB コネクターに接続すると、「 高速 USB デバイスが高速ではない USB ハブに接続されています。（以下略）」と表示されます。そのまま使用する場合は、[×] をクリックしてください。

● 本製品の動作時 、特に起動時やアクセス時などに音がすることがありますが 、異常ではありません 。

● 本製品のドライバーがインストールされると、［デバイス マネージャ］（※）に次のデバイスが追加されます。

※［デバイス マネージャ］は次の方法で表示できます。

Windows Vista ....［スタート］をクリック→［コンピュータ］を右クリック→ [管理] をクリック→「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら [続行] をクリック→ [デバイスマネージャ] をクリック

WindowsXP....................................［スタート］をクリック→［マイ コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイス マネージャ］をクリック

Windows2000 ....［マイ コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイス マネージャ］をクリック

使用 OS	追加場所	追加デバイス名
Windows Vista	ユニバーサル シリアル バス コントローラ	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	BUFFALO Disk Drive USB Device
	DVD/CD-ROM ドライブ	BUFFALO USB-ATA Bridge USB Device
WindowsXP/2000	USB コントローラ	USB 大容量記憶装置デバイス
	ディスクドライブ	BUFFALO Disk Drive USB Device
	DVD/CD-ROM ドライブ	BUFFALO USB-ATA Bridge USB Device

認証後にドライブをロックするには

本製品は、パソコンで以下の操作を行った場合にロックされます。OS によってロックされる状況が異なりますので、ご注意ください。

	シャットダウン 再起動 本製品の電源 OFF	スタンバイ 休止	ログオフ ユーザー切替	スクリーンセイバー（注）
Windows Vista	◎	○	○	○
Windows XP	◎	○	○	○
Windows 2000	◎	ー	ー	ー
Mac OS	◎	ー	ー	ー

◎：ロックされます。
○：ドライバーがインストールされている場合のみロックされます。
ー：非対応です。

（注）：表の「スクリーンセイバー」の項目は、Windows のスクリーンセイバーの設定で「パスワードによる保護」を有効にしている場合を指します。「パスワードによる保護」が無効の場合は、ロックがかかりません。

⚠注意 Windows Vista/XP の場合は、パソコンをスタンバイや休止状態にした場合などもロックがかかります（ドライバーをインストールしていない場合は、正常に動作しないことがあります）。Windows 2000 や Mac OS は、スタンバイ（スリープ）や休止状態などに対応していませんので、ご注意ください。

パスワード認証ソフトウェアのアンインストール（Macintosh のみ）

Macintosh にインストールしたパスワード認証ソフトウェアをアンインストールする場合は、以下の手順で行ってください。

1 **パソコンを ON にして、管理者用アカウントでログインします。**

2 **本製品をパソコンに接続します。**

3 **デスクトップの 「Utility」内の「Mac X」フォルダーの「Secure Disk Tool Uninstaller VJx.xx（x.xx は数字）」フォルダーにある「Uninstall Secure Disk Tool」をダブルクリックします。**

以降は、画面の指示にしたがってアンインストールしてください。

3 パスワードを忘れたときは

本製品のパスワードを忘れてしまった場合に、本製品を初期化して再度ご使用いただけるようにする手順を説明します。

パスワードを忘れたときは（初期化）

パスワードを忘れてしまって、どうしても思い出せない場合は、本製品を初期化してください。
初期化を行うと、本製品に保存されているデータをすべて削除し、パスワードを再設定します。

⚠注意 **初期化を行うと、本製品をFAT32形式でフォーマットされ、本製品に保存されたデータが全て削除されます。初期化後はデータを取り出せませんので、ご注意ください。また、4GB 以上のファイルを本製品に保存する場合は、初期化後に本製品を NTFS 形式や Mac OS 拡張形式でフォーマットしてください。**

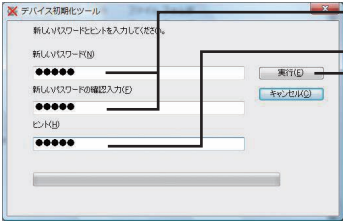
Windows

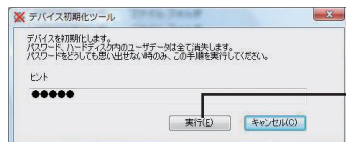
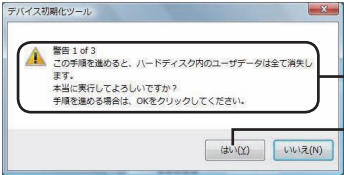
⚠注意 **Windows XP/2000 の場合、デバイス初期化を行うには、管理者のアカウントでログインされている必要があります。**

1 本製品をパソコンに接続します。

パスワード認証の画面が表示された場合は、画面を閉じてください。
Windows Vista の場合、自動再生の画面が表示されることがあります。その場合も、画面を閉じてください。

2 コンピュータ（マイコンピュータ）にある Utility（ ）を右クリックし、[開く] を選択します。

3 「menu.exe」をダブルクリックします。

4 表示された画面で「デバイスを初期化する」を選択し、[開始] をクリックします。

5

次のページへ続く

6

① 新しく設定するパスワードを入力します (2 箇所)。半角で 4 ～ 10 文字入力を行います (全角は使用できません)。

② ヒントを入力します。5 ～ 75 文字入力を行います (半角・全角入力可能)。

③ [実行] をクリックします。

※パスワード・ヒント共にコピーアンドペーストを行わないでください。

7 **以下の画面が 3 回表示されますので、内容を確認して [はい] をクリックします。**

①内容を確認します。

②［はい］をクリックします。

上記の操作を行うと、本製品に保存されていたデータは全て消去されます。保存されていたデータは取り出しできなくなりますので、ご注意ください。

8 **「デバイスの初期化を完了しました」と表示されたら、[OK] をクリックしてパソコンから本製品を取り外し、本製品の電源スイッチを OFF にします。**

以上で完了です。
本製品を使用するときは、電源スイッチを ON にし、パソコンに接続してください。

Macintosh

1 **本製品をパソコンに接続します。**

2 **デスクトップの Secure Disk Tool（ ）をダブルクリックします。**

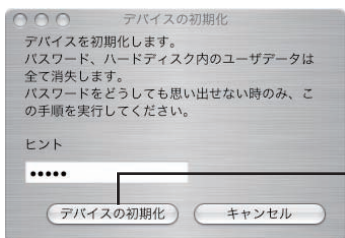
3

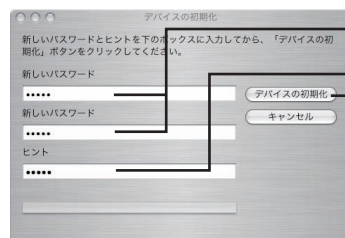
［オプション］をクリックします。

次のページへ続く

4

［デバイスの初期化］をクリックします。

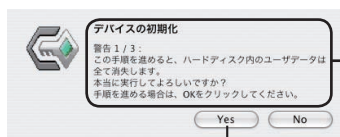
5

［デバイスの初期化］をクリックします。

6

① 新しく設定するパスワードを入力します (2 箇所)。半角で 4 ～ 10 文字入力を行います (全角は使用できません)。

② ヒントを入力します。5 ～ 75 文字入力を行います (半角・全角入力可能)。

③［デバイスの初期化］をクリックします。

※パスワード・ヒント共にコピーアンドペーストを行わないでください。

7 **以下の画面が 3 回表示されますので、内容を確認して [Yes] をクリックします。**

①内容を確認します。

②［Yes］をクリックします。

上記の操作を行うと、本製品に保存されていたデータはすべて消去されます。保存されていたデータは取り出しできなくなりますので、ご注意ください。

8 **「デバイスの初期化を完了しました」と表示されたら、[OK] をクリックしてパソコンから本製品を取り外し、本製品の電源スイッチを OFF にします。**

以上で完了です。
本製品を使用するときは、電源スイッチを ON にパソコンに接続してください。

4 仕様

仕様

※ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

項目		仕様
インターフェース		USB
準拠規格		USB Specification Rev. 2.0
コネクター		USB シリーズ B コネクター
セクター容量		512Bytes
シークタイム		最大 11msec
転送速度（理論値）		最大 480Mbps（※）
出荷時フォーマット形式		FAT32(1 パーティション)
外形寸法		156(D) × 175(H) × 45(W)mm（突起物含まず）
消費電力		平均 11W
電源		AC100 〜 240V 50/60Hz
動作環境	温度	5 〜 35℃
	湿度	20 〜 80%(結露なきこと)
対応機種		USB コネクターを標準搭載する次のパソコン ・DOS/V 機（OADG 仕様） ・Apple Mac シリーズ（Intel プロセッサを搭載した機種） 弊社製 USB インターフェースを搭載した次のパソコン ・DOS/V 機 (OADG 仕様)
対応 OS	DOS/V 機	Windows Vista/XP、Windows 2000 Service Pack3 以降
	Macintosh	Mac OS X 10.4 以降

※ 本製品を、USB2.0 で規定されている HS モード（最大転送速度 480Mbps）で使用するには、弊社製 USB2.0 インターフェース（または USB2.0 に対応したパソコン本体）が必要です。